

小諸市立芦原中学校区再編 基本設計・実施設計業務委託プロポーザルに関する質問・回答
(現地見学会)

※現地見学会での質疑及び追加質疑の回答となります。

No	枝No	質問	回答
1		学校再編基本計画で示されたゾーニング案はあくまでも想定でありそれも含めた提案が必要か。	お考えのとおりです。 校舎配置、ゾーニング含め柔軟な発想でご提案をお願いします。
2		<小諸市学校再編計画P20> 校舎の増築面積約5100㎡は小諸市学校再編計画P21~23の配置平面計画から算出されたものと考えてよいか。 また、当面積は参考値であり、国庫補助基準を上回る数値であれば増築面積、校舎全体面積も自由に提案可能という認識で相違ないか。	お考えのとおりです。 柔軟な発想でご提案をお願いします。
3		令和10年度の学級数は。	学校再編基本計画に示したとおりとなります。 中学で13学級を想定しています。
4		中学校の入り口が3か所あるがその使い分けは。	昇降口は生徒の通常登下校、体育館横は主に社会体育使用時の出入口、中校舎入口は配慮を要する生徒用の出入口として使っています。
5		南校舎-中央校舎間、中央校舎-北校舎間の中庭について、現状駐車場以外の用途（授業での利用等）があれば、提示してもらいたい。	南校舎-中央校舎間の中庭は、理科の授業で生物観察等をするために利用する時もあります。 中央校舎-北校舎間の中庭は、特別支援教室用の畑として利用しています。
6		1Fエントランス横の多目的室、2F吹抜横の多目的スペースの現状の主な用途は何か。	1Fは、学年で合唱練習、その他作業や掲示のために使用しています。 2Fは、生徒会活動、委員会の打合せ、生徒の憩いの場として使用しています。
7		校舎東側の渡り廊下は何か事故があつて使用不可としているのか。	事故があつたわけではありません。 安全上及び生徒指導上の問題で使用していません。
8		校舎東側の渡り廊下は今後使用可能とすることを考えているか。	校舎間の移動が不便であるため、活用したいのですが、小学生が使うようになるので、安全面の確保と児童生徒指導が条件になると考えています。
9		北側のごみ集積場にごみを集め、収集車が来て回収するという理解で良いか。	お考えのとおりです。
10		グラウンド南西側の階段は使っているか。	通学路としていないため、生徒の使用はありません。 生徒は、体育館脇、校舎東側の道路から登下校しています。 そのため、校庭を横断することはありません。
11		校地西側の道路は使用しているか。	生活道路として使用されています。
12		教員の執務室として学年室、研究室、職員室があるが、使用方法、使用頻度は。	中学は教科担任制であるため、教員の移動が多く、現状は学年室を基本の執務室としています。研究室は物置になっている部屋が多いです。 ただし、統合に向け体制を見直す予定でいます。昼間の時間は教室近くに待機する場所（小規模な基地局）は必要だと考えていますが、基本的な執務空間を職員室にして、教員同士が様々な情報交換をしたいと考えています。

小諸市立芦原中学校区再編 基本設計・実施設計業務委託プロポーザルに関する質問・回答
(現地見学会)

※現地見学会での質疑及び追加質疑の回答となります。

No	枝No	質問	回答
13		学年室の利用方法として教科は関係ないか。	関係ありません。学年担任の教員が使用しています。
14		芦原中学校区の小学校、中学校で教員以外の外部講師を招いて実施している教育カリキュラム等があるか。また、その内容は。	小学校は講師を招いて研究授業を実施しています。現在中学校は実施していませんが、今後実施の可能性はあります。
15		芦原中学校及び芦原中学校区内の小学校の現在の日課表があれば提供頂きたい	提供を希望の方は、1月26日までにメール (ksomu@city.komoro.nagano.jp) でお問い合わせください。
16		7組、8組、10組、11組はどのような扱いか。	知的障害特別支援学級及び自閉症・情緒障害特別支援学級となります。
17		<実施要領 2業務の概要 (2)業務内容> 敷地に関して一部変更の可能性があるとのあるが、拡大するという解釈でいいか。また、教職員住宅敷地はどのように考えているか。	別紙「校地拡張イメージ(1月17日時点)」のとおり拡張します。教職員住宅は使用していないため、取り壊しを含めての敷地利用について提案をお願いします。
18		給食室は現状で足りるのか。	統合後もスペース的には足りると判断していますが、設備関係については更新が必要であると考えています。その他提案事項がありましたら、ご提案をお願いします。
19		給食室が現状で足りない場合、給食のセンター化は考えているか。	現時点では考えていません。
20		給食について、搬入ルート、搬入車両動線、車両大きさ、食数は。	搬入ルートは、校地北西より入り給食室前で納入します。車両は最大2t程度となります。食数は現在は最大420食となります。統合後は1,000食程度になると想定しています。
21		駐車場がロータリー、校舎と校庭の間、校舎脇と複数あったが使い分けは。	校舎脇はやむを得ず職員が止めることが多いですが、使い分けはしていません。参観日等があれば、校庭も開放して対応しています。
22		駐車場の駐車可能台数と現在駐車している台数は。	ロータリー、校舎と校庭の間、校舎脇をあわせて約70台となります。普段の駐車台数は約40台です。
23		統合後、小学校の教員分の駐車台数も増える。どう考えるか。	別紙「校地拡張イメージ(1月17日時点)」以外にも拡張、既存公共用地(芦原保育園跡地など)を検討しています。
24		通学方法について、徒歩、自転車、その他の割合はどうなっているか。	通学距離が3km以上の場合、自転車通学が可能となります。現状、人数は15名ほどですが、安全面から保護者の送迎が多くなっています。
25		将来的な通学方法はどのように考えているか。	遠距離の児童生徒については、バス通学を含め検討しています。

小諸市立芦原中学校区再編 基本設計・実施設計業務委託プロポーザルに関する質問・回答
(現地見学会)

※現地見学会での質疑及び追加質疑の回答となります。

No	枝No	質問	回答
26		プールの扱いはどうなるか。	学校再編計画に示した絵はあくまでもイメージ図でひとつの案となります。 既存プールの利用、取り壊しなど様々な方法について検討提案をお願いします。
27		プールの利用頻度は。	7月から9月1週目まで、ほぼ毎日2～3時間程度利用しています。
28		部活と部室の使用状況はどうか。	(部活→部室) ・野球部、男女ソフトテニス部→駐輪場下 ・男女バスケットボール部、男女バレーボール部、剣道部→体育館1階東西部室 ・吹奏楽部→第1音楽室 ・合唱部→第2音楽室 ・演劇部→視聴覚室 ・技術部→コンピュータ室 ただし、部活動の地域移行化の推進状況によって、5年後、どのくらい部活動が存続しているかは不透明です。
29		小学校と中学校が同一敷地となることで小学生の部活への参加はどう考えているか。	今後の検討事項となります。
30		統合する3小学校のクラブ活動は何があるか。	【通年】吹奏楽、管楽、合唱 【季節的】陸上、サッカー
31		社会体育の使用時間、使用種目、頻度、セキュリティはどうなっているか。	【体育館】 ・平日19:00～21:00 ・週2～3日程度 ・バレーボール、バスケットボール、バドミントン 【校庭】 ・平日19:00～21:00(週1日程度、サッカー) ・日曜6:00～8:00(6月～9月、少年野球) 【その他】 ・体育館はシャッターで校舎と分断できるため、利用者に鍵を貸し出して対応しています。 ・体育館、校庭ともに、土日は部活の練習や大会等があり、貸し出し頻度は低いです。
32		校舎内に他学年棟への立ち入りを禁止する貼り紙があった。一方で要領には交流が必要であると示されている。どのように考えているか。	現時点では、生徒指導上不必要な立ち入りはしないようにしています。統合により小学生が同じ校舎を使う中で、異年齢の交流を促進したいと考えています。 異年齢はもとより異世代の交流が進むような空間提案をお願いします。
33		現時点の探求の学びの状況はどうか。	小中ともに実施しています。また、これから増えていくと考えています。

小諸市立芦原中学校区再編 基本設計・実施設計業務委託プロポーザルに関する質問・回答
(現地見学会)

※現地見学会での質疑及び追加質疑の回答となります。

No	枝No	質問	回答
33		地域開放、地域交流の状況はどうか。	地域開放は社会体育のみとなります。 イベント時に地域の方にご協力いただくことはありますが、常時地域交流をしているという状況ではありません。 要領にもお示ししたとおり、小諸市公共施設等総合管理計画により公共施設は削減の方向性が示されています。 学校施設も公共施設の一部であることから、時間によって提供するサービスを変えるなど、学校施設の複合化を進めたいと考えています。
34		校舎とグラウンドで高低差がある。レベルを示す図面を提示してもらいたい。	CADデータはないため、PDFでの提供となります。 提供を希望の方は1月26日までにメール (ksomu@city.komoro.nagano.jp) でお問い合わせください。
35		改築ということで、既存階高を示す図面を提示してもらいたい。	CADデータはないため、PDFでの提供となります。 提供を希望の方は1月26日までにメール (ksomu@city.komoro.nagano.jp) でお問い合わせください。
36		給排水、電気等幹線図面を提示してもらいたい。	CADデータはないため、PDFでの提供となります。 提供を希望の方は1月26日までにメール (ksomu@city.komoro.nagano.jp) でお問い合わせください。
37		敷地内や周辺で実施されたボーリングデータを提供してもらいたい。	データがないため、不可となります。
38		当初建築時の確認済み証は保管されているものと考えてよいか。	確認中となります。
39		改修の履歴がわかる資料があれば提供いただきたい。	平成27年度に体育館で耐震工事、平成28年度に校舎屋根の防水工事を実施しています。
40		空調、換気設備の管理方法を示してもらいたい。	暖房はFF（灯油）を利用、冷房は令和元年度にエアコンを普通教室に設置しました。 現在は電源のみ暖房は事務室、冷房は職員室で集中管理をしています。ただし、電源の入り切りは各教室でも対応可能となります。 ZEB化とあわせた高効率な空調設備、管理が望ましいと考えています。
41		照明の運転方法はどうか。	各教室、部屋ごとに対応しています。
42		太陽光が設置されているが、容量と使用方法はどうか。	【校舎屋根】 50kWh設置しています。当初10kWhでしたが、40kWh増設しました。 余剰分を売電しています。 【体育館屋根】 屋根貸し事業を実施しており、54kWhを設置しています。

小諸市立芦原中学校区再編 基本設計・実施設計業務委託プロポーザルに関する質問・回答
(現地見学会)

※現地見学会での質疑及び追加質疑の回答となります。

No	枝No	質問	回答
43		ZEB実現のための提案はどの程度か。	要領にも記載したとおり、当市は令和5年度に脱炭素先行地域に指定されております。既存校舎とあわせてZEB Orientedでの申請が必要と考えております。費用とのバランスを考える必要はありますが、断熱化、LED化等できる範囲についてもご提案をお願いします。
44		<実施要領 7審査書類の作成について (6)提案書のテーマ> 「小諸市の公共施設を今後40年間で30%削減することを目標としている。…中略…についても提案を求めるものである。」と記載があるが、市内の既存公共サービスの一部を学校敷地内で提供可能とするという主旨でよいか。その場合、現在具体的に想定されているサービスがあれば提示してもらいたい。	お考えのとおりですが、具体的な想定はありません。
45		学校を使用している中で良い点と悪い点を教えてもらいたい。	【良い点】 ・全体を見て不便だと思うことは少ないです。 ・中央廊下が広く開放的です。 ・体育館と分離できるので社会体育でも使用しやすいです。 【悪い点】 ・東側の渡り廊下を安全面等から使用できないこともあり、南校舎から北校舎までが非常に遠く不便です。 ・相談室、来客対応用の小さめの部屋が少なく、来客が重なる際に困ることがあります。また、小さい部屋があっても玄関の近くではないので、使いづらいです。 ・駐車場が少ないです。 ・大型バスの出入りが不便です。現在もロータリーで4台ほど可能ですが、狭く混雑します。
46		長野県教育委員会が進める長野スクールデザインプロジェクト (NSDプロジェクト) との連携等はあるか。	直接的な連携はございません。ただし、同タイミングで小諸新校が進んでいるので参考にしています。
47		一次審査について各審査要点ごとの評価方法や配点表は示さないのか。特に、JV 結成／代表構成員及び配置予定技術者の決定に当たり、管理技術者と意匠主任の持つ実績・経験などの配点バランスを知りたい。	今回の審査はコンペではなくプロポーザルとなります。プロポーザル実施要領の7Pにも記載のとおり、設計者の業務遂行能力を判断するため、総合評価となります。受賞歴は実績として提示いただくものとなります。
48		質問については仕様書を見ると19日までとありますが、引き続き、質疑は可能でしょうか。	期間が無い中で申し訳ございませんが、緊急、訂正を除き不可とさせていただきます。